



KEIO MEDIA DESIGN

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科

KEIO UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF MEDIA DESIGN



# 家族地域連携を実現する生活密着型 サイバーフィシカルリビングルームの 実践的運用開発

杉浦 一徳

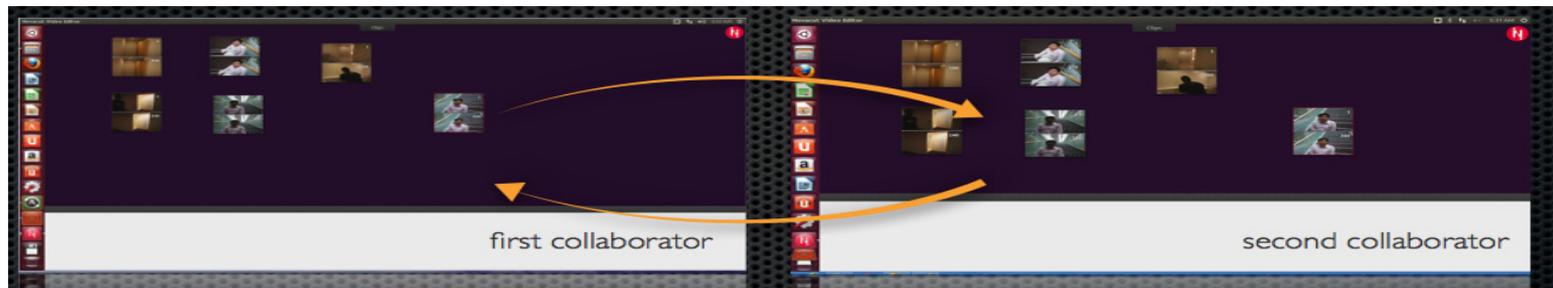
慶應義塾大学大学院研究科

メディアデザイン研究科



# コミュニティサービス

- サイバーフィシカルリビングルームとは
  - 遠隔地点に住む者同士一つのリビングに集めるようなコミュニティ
    - インターネットを利用
    - 高齢者の外出促進と共活感の提供
  - プライバシー、セキュリティに関する検証
- 協調型コンテンツ生成手法
  - 遠隔地間で映像コンテンツを同時編集
  - 写真のアルバムを家族で作り上げるような家族のコミュニケーションの創造



» Novacut利用





# 協調型コンテンツ生成手法 ユーザテスト

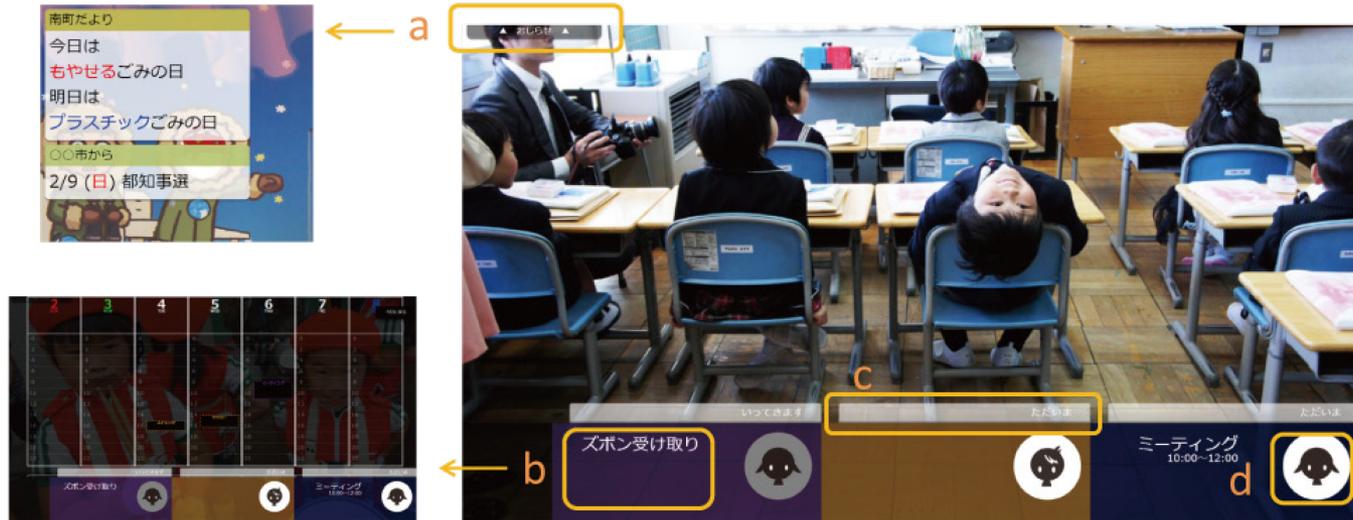


- 1回目: 慶應義塾大学内
  - コミュニケーション手段 - 音声のみ
    - 顔や表情を確認しながら行う必要がある
- 2回目: 慶應義塾大学内
  - コミュニケーション手段 - 音声、映像
    - レクチャーツールとしての利用の可能性
- 3回目: Cinegrid2013@TIFF
  - 研究およびツールをまったく知らない人が対象
  - すべてのペアが簡単な説明だけでコンテンツを作成することに成功





# 家族地域連携サービス



- a) 地域、コンテンツ情報、b) スケジュール、タスク
- c) メッセージ、d) ステータス
- 遠隔地間に住む家族や地域の行動情報、スケジュール共有
  - 行動情報
    - 今何をしているかという情報
- 認証や照合に用いる国際化文字列の比較演算方法





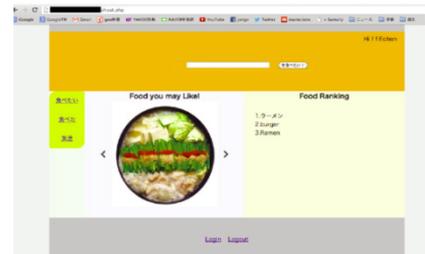
# コミュニティ情報共有アプリケーション

- 家族・地域コミュニケーションに向けた情報収集手段の提案



相互支援アプリケーション

- 相互支援アプリケーション
  - 協力/支援情報(Help! 情報)の共有
- 周辺情報収集アプリケーション
- Wants共有アプリケーション
- 簡単入力インタフェース
  - ワンタッチ入力



Wants共有アプリケーション



アプリケーション起動後画面



情報種集中画面

周辺情報収集アプリ



簡単入力インタフェース

